

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計(   ) <input type="checkbox"/> 企業会計(   )			財務会計上の短縮番号	6535
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5031	1	担当部課名	教育部 生涯学習推進課	
				担当課長名	田上 雅則

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	社会教育団体活動促進事業
財務会計上の事業名	社会教育団体活動促進事業
事業の対象【誰(何)を】	社会教育関係団体加盟者並びに市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	市民が主体となって活動する社会教育関係団体の学習や交流活動を奨励する。
事業の目的【どのような結果を得るか】	社会教育の振興が促進される。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成   年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成   年度~平成   年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成25年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	社会教育関係団体の報償金削減(一律5%減)並びに新規「伝統芸能振興」に予算措置
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	社会教育法第10条~14条

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		1,113		1,215	1,215		1,190	
人件費(人・千円)		0.69	5,520	0.23	1,660	0.18	1,221	0.40	2,205	78.3%
内 訳	正職員	0.69	5,520	0.20	1,600	0.15	1,170	0.25	1,950	75.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0	0.03	60	0.03	51	0.15	255	100.0%
支出合計 A			6,633		2,875		2,436		3,395	84.7%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		6,633		2,875		2,436		3,395	84.7%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	交流事業(演奏会等)の開催	件	6	6	6	6	6
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	団体共通の悩みである成果発表会の観客団員の減少は、手法などの創意工夫あるいは抜本的な見直が必要
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	自主的な団体活動以外の部分を支援しており、アウトソーシングは不可能

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
社会情勢の変化により、団体に応じた役割や機能の多様化が更に進むと考えられるが、ほとんどの団体は前年度の事業を踏襲している状況である。それらを改善するためのコーディネーター(職員やボランティア)の育成と確保を併せて進めていくことが急務である。	本市の社会教育振興に貢献している社会教育関係団体の事業充実、発展を図るために必要な支援である。今後は、団体加盟者並びに演奏会数の増加を図るための工夫が必要である。

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計(   ) <input type="checkbox"/> 企業会計(   )			財務会計上の短縮番号	6543
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5031	2	担当部課名	教育部 生涯学習推進課	
				担当課長名	田上 雅則

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	社会教育施設管理事業				
財務会計上の事業名	社会教育施設管理事業				
事業の対象【誰(何)を】	社会教育施設				
事業の手段【どうする(させる)ことで】	不具合箇所の修繕				
事業の目的【どのような結果を得るか】	市民が快適で有効に活用できるように管理する。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度~平成 年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項までを記入					
社会教育法第3条、第5条					

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		3,815		3,613		3,637		
内訳	人件費(人・千円)	0.06	480	0.03	240	0.02	156	0.02	156	66.7%
	正職員	0.06	480	0.03	240	0.02	156	0.02	156	66.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A			4,295		3,853		3,793		3,864	98.4%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		4,295		3,853		3,793		3,864	98.4%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	修繕箇所	件	12	9	8	5	7
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	施設の老朽化が進行し、修繕箇所が減らない。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	一部の小規模修繕については指定管理者で対応している。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
今後も施設の不具合箇所をチェックしながら対応していく。	老朽化が著しく、毎年、何らかの修繕が必要である。常に不具合箇所のチェックが必要である。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )			財務会計上の短縮番号	6540
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5031	3	担当部課名	教育部 生涯学習推進課	
				担当課長名	田上 雅則

1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	社会教育施設管理工事				
財務会計上の事業名	社会教育施設管理工事				
事業の対象【誰(何)を】	社会教育施設を				
事業の手段【どうする(させる)ことで】	不具合箇所等の改修工事を行うことにより施設の管理を適正にする				
事業の目的【どのような結果を得るか】	市民が社会教育活動を支障なく行うことができる。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ )		<input type="checkbox"/> 時限(平成 年度~平成 年度)		
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 未実施		
	※見直し内容を記入				
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度		<input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度		<input type="checkbox"/> 市独自の制度
	※根拠となる法令の条項までを記入 社会教育法第3条、第5条				

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		15,330		20,229		9,923		
内訳	人件費(人・千円)	0.67	5,360	0.03	240	0.02	156	0.02	156	66.7%
	正職員	0.67	5,360	0.03	240	0.02	156	0.02	156	66.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A			20,690		20,469		10,079		8,156	49.2%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		20,690		20,469		10,079		8,156	49.2%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	工事件数	件	6	4	2	1	4
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 施設は老朽化が著しく、各所で不具合が生じているが、予算の関係で優先順位をつけて改修工事を実施している。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 都市建設部施設課に設計を依頼し、入札・発注している。この業務をアウトソーシング対象になるかは、当課で判断できない。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
社会教育の施設は老朽化が著しく、優先順位をつけて改修に当たっているが、緊急の不具合が見つかった場合の対応(特に予算)に苦慮している。また、全ての社会教育施設は耐震化未実施のため、耐震化計画は急務である。	社会教育の施設は老朽化が著しく、毎年、優先順位をつけて改修に当たっているが、予期せぬ不具合が見つかるなど、対応に苦慮しているのが現状。

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計(   ) <input type="checkbox"/> 企業会計(   )			財務会計上の 短縮番号	6570
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5031	4	担当部課名	教育部 生涯学習推進課	
				担当課長名	田上 雅則

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	PTA活動促進事業				
財務会計上の事業名	PTA活動促進事業				
事業の対象【誰(何)を】	PTA会員並びに市民				
事業の手段【どうする(させる)ことで】	PTA協議会が実施する事業(会議、交流会、研修会)に対し、資料の作成や事業運営への助言・補助と大阪府PTA協議会も含めた関係団体との連絡調整などの支援を行う。				
事業の目的【どのような結果を得るか】	市立19学校園のPTA活動を充実させることにより、次世代を担う子どもたちの健全育成と会員活動の活性化を図る。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成   年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成   年度~平成   年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成   年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項までを記入	社会教育法 第10条~14条				

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		215		189		149		
内訳	人件費(人・千円)	0.40	3,200	0.33	2,220	0.33	2,147	0.48	2,280	100.0%
	正職員	0.40	3,200	0.26	2,080	0.26	2,028	0.24	1,872	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0	0.07	140	0.07	119	0.24	408	100.0%
支出合計 A			3,415		2,409		2,296		2,408	95.3%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		3,415		2,409		2,296		2,408	95.3%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	スポーツ交流会等行事の開催回数	回	9	9	9	9	9
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	会員数	人	8,204	8,247	8,168	8,083	8,200
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	小中一体化導入に伴い、年3回のスポーツ交流会等の行事見直しが必要。今年度は母親会員の負担軽減のため、一部を除く年間行事日を5月の段階で決定している。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	学校園選出メンバーで構成されるPTA組織は、毎年メンバーも変わることから、各種団体との連携や、組織運営には職員のサポートが不可欠で、アウトソーシングには適さない。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
小中一貫や小中一体化教育の導入により、中学校区の連携がより重要になってくる。それに対する本事業の見直しが必要である。	母親会員の就業率増加に伴う役員の負担を軽減するため、会議や行事の内容、回数等の早急な見直しが必要である。

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )			財務会計上の短縮番号	6580
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5031	5	担当部課名	教育部 生涯学習推進課	
				担当課長名	田上 雅則

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	女性団体活動促進事業				
財務会計上の事業名	女性団体活動促進事業				
事業の対象【誰(何)を】	市内婦人団体会員、市民				
事業の手段【どうする(させる)ことで】	勉強会の開催、清掃活動の実施、市の各種会議や市主催行事への参画				
事業の目的【どのような結果を得るか】	女性の資質や能力の向上を図るとともに、行政に女性の意見を反映する役割を担い、地域づくりの核となる女性の社会参加を促進する。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度~平成 年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項までを記入	社会教育法 第10条~14条				

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		30		30		30		
内訳	人件費(人・千円)	0.27	2,160	0.37	2,480	0.35	2,242	0.33	1,964	94.6%
	正職員	0.27	2,160	0.29	2,320	0.27	2,106	0.23	1,794	93.1%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0	0.08	160	0.08	136	0.10	170	100.0%
支出合計 A			2,190		2,510		2,272		1,994	90.5%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		2,190		2,510		2,272		1,994	90.5%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	勉強会・清掃活動への参加人数	人	3,055	2,959	3,000	3,000	3,000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市主催事業への参加人数	人	400	400	400	400	400
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	勉強会・清掃活動の回数	回	118	118	118	118	118
(4)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	市主催事業への参画件数	件	20	20	21	21	21

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	「勉強室」は、昨年に比べ延100人増の参加があったが「美しい町運動」の参加者は減少している現状を踏まえ、手法の改善が必要。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	活動に対する助言や事業支援を主とした業務内容で、アウトソーシング導入に適さない。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
今年度の「勉強室」の参加者増について、会員の意欲は評価できる。しかし、会員の高齢化・会員数の減少は改善されず、各婦人団体に積極的に新規会員の勧誘を行っていただくと共に、婦人会が魅力ある活動を展開できるように支援する必要がある。	高齢化と減少傾向にある加入者対策として、加入促進を図るための情報交換や、事業展開の中での後継者育成が緊急の課題である。

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )			財務会計上の短縮番号	6590
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5031	6	担当部課名	教育部 生涯学習推進課	
				担当課長名	田上 雅則

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	市吹奏楽団育成事業				
財務会計上の事業名	市吹奏楽団育成事業				
事業の対象【誰(何)を】	団員、市民				
事業の手段【どうする(させる)ことで】	団員の演奏技術向上を図りながら、その成果を年2回の定期的な演奏会、猪名川マラソン大会などの市の行事、福祉施設への慰問コンサートなどで発表する。				
事業の目的【どのような結果を得るか】	音楽のまちづくりを推進し、市の音楽文化の発展を図る。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度~平成 年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項までを記入	社会教育法 第10条~14条				

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)		1,919		1,890		2,288		2,108	121.1%
	人件費(人・千円)	0.06	480	0.24	1,440	0.22	1,228	0.22	1,228	91.7%
内訳	正職員	0.06	480	0.16	1,280	0.14	1,092	0.14	1,092	87.5%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0	0.08	160	0.08	136	0.08	136	100.0%
	支出合計 A		2,399		3,330		3,516		3,336	105.6%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		2,399		3,330		3,516		3,336	105.6%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	団員数	人	65	65	60	60	70
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	年2回の定期演奏会等の入場者数	人	1,200	1,300	1,400	1,400	1,500
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	市主催行事への参加件数	件	6	6	7	8	8
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	公的行事や病院等でのボランティア演奏、市立学校や関係団体との交流など、積極的な活動を続けている。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	定期演奏会などの、ポスター、チラシに関係する作業は、現在、担当課で対応しているが、団員でも対応できる業務である。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
市の音楽文化の振興施策として、継続的に活動を支援する。引き続き、市主催事業や福祉施設や地域イベントでの演奏活動を増やすなど、市の吹奏楽団であることをPRしていくとともに、市の音楽文化の活性化を図っていく。	市の音楽文化の振興施策として、継続的に活動を支援する。今後は、福祉施設や地域イベントでの演奏活動を増やすなど、市の音楽文化の活性化を図る必要がある。

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計(   ) <input type="checkbox"/> 企業会計(   )	財務会計上の短縮番号	7050 7055	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5031	9	担当部課名	教育部 生涯学習推進課
				担当課長名

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興			
第1期実施計画の事業名	野外活動センター管理事業			
財務会計上の事業名	野外活動センター管理事業			
事業の対象【誰(何)を】	青少年団体、市民(親子等)			
事業の手段【どうする(させる)ことで】	自然体験が出来る施設を貸付			
事業の目的【どのような結果を得るか】	青少年の健全育成を図る。			
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成   年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成   年度~平成   年度)			
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成   年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施			
※見直し内容を記入				
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度			
※根拠となる法令の条項までを記入	教育基本法第12条、社会教育法第3条、第5条			

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		61		38		38		
人件費(人・千円)		0.06	260	0.04	200	0.04	312	0.04	312	100.0%
内訳	正職員	0.01	80	0.02	160	0.04	312	0.04	312	200.0%
	再任用短時間勤務職員	0.05	180		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0	0.02	40		0		0	0.0%
支出合計 A			321		238		350		383	147.1%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		321		238		350		383	147.1%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	0	0	0	0	0
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	施設の老朽化・衛生面の問題と、近隣からの苦情による利用制限で、平成22年度より一般利用に供していない。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	指定管理制度を行うにしても、抜本的な整備が必要。また、近隣から利用者の騒音に対する苦情もあり、利用に制約がかかる。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
民間による管理運営委託も視野に入れた活用を検討するとともに、利用を再開するにあたってはトイレ改修や施設の老朽化対策が必要である。	民間による管理運営委託も検討すべきと考えるが、トイレ改修や施設の老朽化対策が必要である。

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )			財務会計上の短縮番号	7310
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5031	13	担当部課名	教育部 生涯学習推進課	
				担当課長名	田上 雅則

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	くれは音楽堂管理事業				
財務会計上の事業名	くれは音楽堂管理事業				
事業の対象【誰(何)を】	市民、利用団体				
事業の手段【どうする(させる)ことで】	音楽をはじめ各種文化事業、集会、講演会等、市民へ様々な活動の場を提供する。				
事業の目的【どのような結果を得るか】	市民文化の向上(特に音楽の振興)を図る。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度~平成 年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項までを記入	池田市立くれは音楽堂条例				

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)		3,400	876	3,528	1,140	3,739	971	3,569	1,196
人件費(人・千円)		0.17	876	0.33	1,140	0.32	971	0.56	1,196	97.0%
内訳	正職員	0.06	480	0.08	640	0.07	546	0.04	312	87.5%
	再任用短時間勤務職員	0.11	396		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0	0.25	500	0.25	425	0.52	884	100.0%
支出合計 A			4,276		4,668		4,710		4,765	100.9%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B		854		1,024		1,150		900	112.3%
	その他財源									-
	一般財源		3,422		3,644		3,560		3,865	97.7%
受益者負担率 B÷A			19.97		21.94		24.42		18.89	111.3%

指標値	区分	内 容	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	23,129	21,688	21,600	23,000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用件数	件	434	477	469	480	500
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	H24年度は、雨天時の利用者の転倒を未然に防ぐために出入り口用の吸水マットを購入するなど、安全に配慮した施設運営を展開している。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	施設管理業務のため、事業全般において導入可能

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
引き続き、利用者の視点に立ったサービスを重視し、効率的・効果的な施設運営を目指す。	現在も、業務のコスト削減を図るため、施設管理と清掃をシルバー人材センターに業務委託しているが、利用者へのサービス低下を招かないよう配慮しながら、効率的・効果的な施設運営を目指す。

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計(   ) <input type="checkbox"/> 企業会計(   )		財務会計上の短縮番号	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5031	14	担当部課名	教育部 中央公民館
			担当課長名	上阪 齊

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	中央公民館管理事業
財務会計上の事業名	中央公民館管理事業
事業の対象【誰(何)を】	市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	維持管理経費の節減に努める
事業の目的【どのような結果を得るか】	市民の幅広い要望に対応するため適正かつ有効な管理
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和33年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成21年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	廊下、ロビーの蛍光灯の間引き運用
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		7,024		7,723		6,544		
内訳	人件費(人・千円)	1.20	6,790	0.85	5,760	0.65	4,040	0.20	1,560	76.5%
	正職員	0.60	4,800	0.65	5,200	0.45	3,510	0.20	1,560	69.2%
	再任用短時間勤務職員	0.50	1,800	0.10	360	0.10	360		0	100.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.10	190	0.10	200	0.10	170		0	100.0%
支出合計 A			13,814		13,483		10,584		2,422	78.5%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		13,814		13,483		10,584		2,422	78.5%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	光熱水費	千円	2,675	2,718	1,937	800	1,800
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	修繕料	千円	563	336	80	0	10
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	照明器具の間引き使用(節電対策)を行う
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	社会教育法による範囲の限定

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
新公民館の管理運営について、検討を行う	今後も節電等に留意し、維持管理を行う

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計(   ) <input type="checkbox"/> 企業会計(   )		財務会計上の短縮番号	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5031	14	担当部課名	教育部 中央公民館
				担当課長名

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興			
第1期実施計画の事業名	中央公民館運営事業			
財務会計上の事業名	中央公民館運営事業			
事業の対象【誰(何)を】	市民			
事業の手段【どうする(させる)ことで】	施設の利用について広報誌等による効果的なPR			
事業の目的【どのような結果を得るか】	市民の幅広い要望に対応するための適正で有効な運営			
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和33年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成   年度～平成   年度)			
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成   年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施			
※見直し内容を記入				
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度			
※根拠となる法令の条項までを記入	社会教育法、公民館条例、公民館条例施行規則			

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度(決算)		23年度(決算)		24年度(決算)		25年度(予算)		H24/H23
		事業費(千円)		483		557		294		
内訳	人件費(人・千円)	1.30	6,980	0.95	6,560	0.75	4,820	0.90	6,180	78.9%
	正職員	0.60	4,800	0.75	6,000	0.55	4,290	0.70	5,460	73.3%
	再任用短時間勤務職員	0.50	1,800	0.10	360	0.10	360	0.20	720	100.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.20	380	0.10	200	0.10	170		0	100.0%
	支出合計 A		7,463		7,117		5,114		6,423	71.9%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		7,463		7,117		5,114		6,423	71.9%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値(H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	年間利用者数(24年度は12月まで)	人	98,213	100,803	69,773	0	70,000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用件数(同上)	件	1,329	1,324	1,140	0	1,100
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	講座の維持や貸館業務のPR
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	社会教育法による範囲の限定

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
平成26年度の新公民館オープンに向けて、開館日や開館時間、料金体系等や事業内容を検討し、利用者満足度を向上させる	平成26年度の新公民館オープンに向けて、講座のあり方を検討し利用者満足度を向上させる

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計(   ) <input type="checkbox"/> 企業会計(   )		財務会計上の短縮番号	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5031	15	担当部課名	教育部 中央公民館
				担当課長名

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	文化教養講座事業
財務会計上の事業名	文化教養講座事業
事業の対象【誰(何)を】	市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	成人、高齢者、家庭教育、親と子どもの創作教室等をはじめとする文化教養講座を実施する
事業の目的【どのような結果を得るか】	市民の多様化、高度化する学習ニーズに対応し、市民一人ひとりの生涯学習の充実を図る
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近) <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		240		250		218		
人件費(人・千円)		1.30	6,980	1.05	5,880	0.85	4,150	0.85	4,150	81.0%
内訳	正職員	0.60	4,800	0.55	4,400	0.35	2,730	0.35	2,730	63.6%
	再任用短時間勤務職員	0.50	1,800	0.30	1,080	0.30	1,080	0.30	1,080	100.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.20	380	0.20	400	0.20	340	0.20	340	100.0%
支出合計 A			7,220		6,130		4,368		4,241	71.3%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		7,220		6,130		4,368		4,241	71.3%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受講者人数	人	633	585	544	130	300
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	481	467	448	10	50
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	講師の若返りおよび初心者対象の講座の検討
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	専門的課題の講座を実施する場合は必要と思われる

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
新設公民館の役割と、講座のあり方を検討し、市民ニーズにあった公民館運営を行う。	平成26年の新公民館オープン後の充実した講座内容を検討する

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計(   ) <input type="checkbox"/> 企業会計(   )		財務会計上の短縮番号	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5031	16	担当部課名	教育部 中央公民館
				担当課長名

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興			
第1期実施計画の事業名	市民俳句・短歌大会開催事業			
財務会計上の事業名	市民俳句・短歌大会開催事業			
事業の対象【誰(何)を】	市民および近隣市町の俳句・短歌愛好家			
事業の手段【どうする(させる)ことで】	チラシやHPによるPRを充実し、各学校への参加案内を行う			
事業の目的【どのような結果を得るか】	投句者等の増加および作品の内容の向上			
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和31年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)			
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成20年度 <input type="checkbox"/> 未実施			
※見直し内容を記入	ジュニアの部を創設			
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度			
※根拠となる法令の条項までを記入				

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		30		31		31		
内訳	人件費(人・千円)	1.30	6,980	1.05	5,280	0.80	3,150	1.00	5,700	76.2%
	正職員	0.60	4,800	0.45	3,600	0.20	1,560	0.50	3,900	44.4%
	再任用短時間勤務職員	0.50	1,800	0.30	1,080	0.30	1,080	0.50	1,800	100.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.20	380	0.30	600	0.30	510		0	100.0%
支出合計 A			7,010		5,311		3,181		5,731	59.9%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		7,010		5,311		3,181		5,731	59.9%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	俳句大会開催案内チラシ作成	部	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	俳句大会参加者数	人	1,936	1,753	2,065	1,900	2,000
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	短歌大会開催案内チラシ作成	部	500	500	500	500	500
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	短歌大会参加者数	人	20	中止	32	30	35

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 俳句大会はジュニアの部をPRすることにより、青少年の情操向上に寄与
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 選者は池田市俳人連盟に依頼しているが、実施については公民館行事としている

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
俳句大会を通じて、子供から大人までの交流の場として活動を行う。特に近年応募数が増加傾向にあるジュニアの部の充実を図る	俳句大会を通じて、子供から大人までの交流の場として活動を行う

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計(   ) <input type="checkbox"/> 企業会計(   )		財務会計上の短縮番号	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5031	17	担当部課名	教育部 中央公民館
				担当課長名

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	美術展開催事業(市美術展事業)
財務会計上の事業名	美術展開催事業
事業の対象【誰(何)を】	市民および近隣市町の美術芸術の愛好家
事業の手段【どうする(させる)ことで】	市の文化振興を担う、池田市民文化振興財団に事業委託する
事業の目的【どのような結果を得るか】	市民の創作活動の向上や文化意識の醸成を図る
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和32年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成23年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	池田市民文化振興財団への事業委託
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		1,560	3,982		0		0	
内訳	人件費(人・千円)	1.30	6,980	1.10	6,120	0.95	4,740	0.00	0	86.4%
	正職員	0.60	4,800	0.60	4,800	0.45	3,510	0.00	0	75.0%
	再任用短時間勤務職員	0.50	1,800	0.20	720	0.20	720		0	100.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.20	380	0.30	600	0.30	510		0	100.0%
支出合計 A			8,540		10,102		4,740		0	46.9%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		8,540		10,102		4,740		0	46.9%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	出品者数	人	337	323	318	0	
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	入場者数	人	5,852	5,743	5,536	0	
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催案内はがき作成	部	3,000	3,000	3,000	0	
(4)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催案内ポスター作成	部	200	200	200	0	

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	池田市、教育委員会、池田市美術協会による共催事業であるが、美術展運営委員会を設置し開催方法を検討する
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	平成23年度予算で池田市民文化振興財団への事業委託を試み、平成24年開催の美術展より財団への移行を行う

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
26年度オープン後の初年度の開催日程や開催方法を検討し、より充実した美術展の実施を行う	平成26年の新公民館オープン後の開催を、充実した内容で実施できるよう検討する

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計(   ) <input type="checkbox"/> 企業会計(   )			財務会計上の 短縮番号	管理6780 運営6785
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5031	19	担当部課名	教育部 図書館	
				担当課長名	桒野 佳孝

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	図書館・石橋プラザ管理運営事業				
財務会計上の事業名	図書館管理事業／運営事業(石橋プラザ、駅前サービスポイント設置事業別記)				
事業の対象【誰(何)を】	市民、市内在勤・在学者、豊能地区広域利用者				
事業の手段【どうする(させる)ことで】	資料(図書、雑誌、視聴覚資料)の貸出、レファレンス、視聴覚サービス、障がい者サービス 行事活動、移動図書館				
事業の目的【どのような結果を得るか】	地域の情報拠点として、市民への情報提供及び学習や読書機会づくり				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成   年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成   年度~平成   年度)				
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成23年度 <input type="checkbox"/> 未実施				
※見直し内容を記入	市民生活に役立つ情報提供の取組みとして、新たに医療情報コーナーを設置するとともに、ホームページ等において情報提供				
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項までを記入	図書館法第10条／池田市立図書館条例及び池田市立図書館条例施行規則				

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業 コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)		66,382		54,678		44,706		46,836	81.8%
	人件費(人・千円)	20.50	86,750	22.20	97,460	21.20	95,760	19.20	84,360	95.5%
内 訳	正職員	7.00	56,000	5.80	46,400	6.80	53,040	5.80	45,240	117.2%
	再任用短時間勤務職員	3.00	10,800	5.00	18,000	3.00	10,800	2.00	7,200	60.0%
	任期付短時間勤務職員	0.00	0	11.40	33,060	11.40	31,920	11.40	31,920	100.0%
	非常勤職員	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	アルバイト	10.50	19,950	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	支出合計 A		153,132		152,138		140,466		131,196	92.3%
財 源	国・府支出金		18,478		7,200					0.0%
	受益者負担 B									-
	その他財源		743		730		622		755	85.2%
	一般財源		133,911		144,208		139,844		130,441	97.0%
	受益者負担率 B÷A									-

指標 値	区 分	内 容	単 位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	蔵書冊数	冊	285,822	297,729	302,664	310,000	325,000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出冊数	冊	495,010	482,357	464,873	465,000	470,000
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	予約件数	件	52,749	54,245	58,451	60,000	62,000
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	来館者総数	人	206,785	209,252	219,191	225,000	230,000

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 資料や各種リストの充実等により、利用者の課題解決の支援を図っている。また広域利用の開始により利用者の利便性が向上した。今後は中央公民館図書コーナー設置に伴い、図書館のみならず公民館とも連携を図りながら運営する必要がある。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 図書館の指定管理者制度の導入については、平成24年11月に図書館協議会に諮問を行い審議中である。本年10月末に答申予定。図書館協議会の答申を尊重し将来に渡って慎重に議論の必要がある。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
今後の図書館運営は住民の課題解決を支援するサービスを重点とし、そのためには商用データベースの導入検討等、さまざまな方法で情報が取得できる環境整備が必要である。また、中央公民館図書コーナーの開設により、本館、石橋プラザ、駅前サービスポイント及び公民館がお互い連携を取り合い、利用者サービスの充実を図る必要がある。	今後の図書館は、住民の課題解決に役立つサービスの展開に重点を置くべきである。そのためには情報機器類の整備とともに、商用データベースの導入検討等、利用者にとって図書・雑誌だけでなくさまざまな情報取得が可能となる環境整備が必要である。

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )			財務会計上の短縮番号	6800
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5031	19	担当部課名	教育部 図書館	
				担当課長名	榎野 佳孝

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	図書館・石橋プラザ管理運営事業				
財務会計上の事業名	サービスポイント設置事業				
事業の対象【誰(何)を】	市民、市内在勤・在学者、豊能地区広域利用者				
事業の手段【どうする(させる)ことで】	予約本の受取りと本の返却ができる池田駅前サービスポイントを駅構内に設置(H.21.6月～)				
事業の目的【どのような結果を得るか】	図書館(本館)が市の中心部から遠く、かつ坂の上にあることによる来館の困難を解消				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項までを記入	図書館法第10条/池田市立図書館条例及び池田市立図書館条例施行規則				

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)		1,332	1,332	1,332	1,332	1,332	1,332	100.0%	
人件費(人・千円)		1.50	2,850	0.80	3,340	0.80	3,240	0.80	3,240	100.0%
内訳	正職員	0.00	0	0.20	1,600	0.20	1,560	0.20	1,560	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	任期付短時間勤務職員	0.00	0	0.60	1,740	0.60	1,680	0.60	1,680	100.0%
	非常勤職員	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	アルバイト	1.50	2,850	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
支出合計 A		4,182	4,672	4,572	4,572	4,572	4,572	97.9%		
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	4,182	4,672	4,572	4,572	4,572	4,572	97.9%		
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内容	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出冊数	冊	18,951	21,473	22,660	25,000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出人数	人	12,656	14,354	15,157	17,000	18,600
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	返却冊数	冊	30,986	34,342	36,015	41,000	45,100
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 貸出冊数、人数共に24年度は前年比10.5%と伸びている。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 開設当初より、いけだ市民文化振興財団に委託。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
駅前サービスポイントは市民に十分認識され、その必要性は高いものと考えられる。平成26年4月の中央公民館図書コーナー開設後は、利用状況を見ながら事業内容の見直しや改善を考える必要がある。	本館の立地条件の悪さを補う意味においても、駅前の便利な地点に図書館のサービスポイントを設置する必要性は十分に認められるものである。平成26年4月中央公民館図書コーナー開設後はそれぞれの利用状況を踏まえた運用を考える必要がある。

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )			財務会計上の短縮番号
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5031	19	担当部課名	教育部 石橋プラザ
				担当課長名

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	図書館・石橋プラザ管理運営事業(図書コーナー)
財務会計上の事業名	石橋プラザ管理事業/運営事業
事業の対象【誰(何)を】	市民、市内在勤・在学者、一部隣接市市民、豊能地区広域利用者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	図書の個人(団体)貸出・返却、レファレンス、行事活動
事業の目的【どのような結果を得るか】	利用者への情報や学習機会の提供及び読書環境づくり
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成10年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	図書館法第10条/池田市立図書館条例及び池田市立図書館条例施行規則

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		33,728		33,559		33,675		
内 訳	人件費(人・千円)	6.26	21,768	7.64	29,970	7.20	27,100	7.20	27,100	94.2%
	正職員	1.34	10,720	1.34	10,720	1.35	10,530	1.35	10,530	100.7%
	再任用短時間勤務職員	1.00	3,600	1.40	5,040	0.65	2,340	0.65	2,340	46.4%
	任期付短時間勤務職員	0.00	0	4.90	14,210	4.90	13,720	4.90	13,720	100.0%
	非常勤職員	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	アルバイト	3.92	7,448	0.00	0	0.30	510	0.30	510	-
支出合計 A			55,496		63,529		60,775		61,556	95.7%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源		36		40		31		35	77.5%
	一般財源		55,460		63,489		60,744		61,521	95.7%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単 位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	蔵書冊数	冊	38,669	39,547	41,122	42,000	42,500
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出冊数	冊	213,134	219,296	210,240	213,000	220,000
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	予約件数	件	39,245	39,999	37,060	38,000	38,500
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	行事参加人数	人	676	517	494	500	550

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	現在子ども対象の行事しかないが、幅広い年齢層を対象に魅力ある行事の開催など、市民の集いの場としての図書館づくりが必要。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	経費削減、また図書館経営のノウハウを熟知した業者による民間ならではの事業の展開が見込まれるのであれば可能である。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
本の貸出だけに留まらず、子どもから大人まで、市民の読書活動支援となるような新たな行事の企画を検討する。またそのようなイベントを通じて市民が図書館で交流し、活動を広げることができる場づくりに努める。	定例の行事や展示などで満足することなく、常に新しい企画を模索するなど市民の目線で考え、利用者の満足度アップを図る

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計(   ) <input type="checkbox"/> 企業会計(   )			財務会計上の短縮番号	7230
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5032	1	担当部課名	教育部 生涯学習推進課	
				担当課長名	田上 雅則

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	市民スポーツ振興事業				
財務会計上の事業名	市民スポーツ振興事業				
事業の対象【誰(何)を】	一般市民				
事業の手段【どうする(させる)ことで】	本市におけるスポーツ関係団体の連携と調整を図り、生涯スポーツの普及、振興に寄与するとともに、市民の健康と「元気な池田」を創造するために各種事業を展開する。				
事業の目的【どのような結果を得るか】	スポーツの振興を通して「スポーツのまち池田」の推進を図ると共にジュニア世代のスポーツ活動の推進、指導者の育成・資質の向上を図る。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成17年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成   年度～平成   年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成   年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項までを記入	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)				

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		1,800	1,800	1,800	1,600	100.0%		
人件費(人・千円)		0.43	2,769	0.13	1,040	0.13	1,014	0.16	943	100.0%
内訳	正職員	0.32	2,560	0.13	1,040	0.13	1,014	0.11	858	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0	0	0	0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0	0	0	0	0		0	-
	非常勤職員		0	0	0	0	0		0	-
	アルバイト	0.11	209	0	0	0	0	0.05	85	-
支出合計 A			4,569	2,840	2,814	2,543	99.1%			
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		4,569	2,840	2,814	2,543	99.1%			
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	事業数	大会等	46	46	45	45	45
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加延べ人数	人	36,340	95,783	95,541	95,000	95,000
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	市民の体育、スポーツの振興の中核である市民スポーツ振興協議会の活動を支援することは、市民の健全な心身の発達と明るい豊かな健康づくりと町づくりに必要である。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	教育委員会との共催事業として体育連盟等体育団体が主体となって事業をすすめている。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
今後も、引き続き市民スポーツ振興協議会の活動を支援し、スポーツを通して市民の健全な心身の発達と明るい健康づくり等を継続する。また、ジュニア世代の育成を視野に入れた団体活性化も必要である。	今後も、引き続き市民スポーツ振興協議会の活動を支援し、市民の健全な心身の発達と明るい健康づくり等を継続する。

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )			財務会計上の短縮番号	7235
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5032	2	担当部課名	教育部 生涯学習推進課	
				担当課長名	田上 雅則

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	地域スポーツ振興事業				
財務会計上の事業名	地域スポーツ振興事業				
事業の対象【誰(何)を】	市民(小学校区住民)				
事業の手段【どうする(させる)ことで】	地域住民のスポーツレクリエーション活動を活発にするとともに、この活動を通じて住民の健康づくりとコミュニティづくりを推進する。				
事業の目的【どのような結果を得るか】	ファミリー型スポーツレクリエーション活動の定着				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和55年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項までを記入	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)				

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		330	330	330	330	330	100.0%	
内訳	人件費(人・千円)	0.18	1,440	0.13	1,040	0.10	780	0.10	780	76.9%
	正職員	0.18	1,440	0.13	1,040	0.10	780	0.10	780	76.9%
	再任用短時間勤務職員		0	0	0	0	0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0	0	0	0	0		0	-
	非常勤職員		0	0	0	0	0		0	-
	アルバイト		0	0	0	0	0		0	-
支出合計 A			1,770	1,370	1,110	1,110	81.0%			
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		1,770	1,370	1,110	1,110	81.0%			
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	教育委員会主催事業数	件	15	19	19	20	20
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	教育委員会主催事業参加人数	人	565	817	814	800	800
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	地域住民を対象に、住民ニーズに応じたスポーツ活動を展開し、健康体力づくりと併せて地域コミュニティの育成が図られる。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	地域スポーツの振興については、校区ごとにスポーツ推進委員や学校開放運営委員会、スポーツ振興会が担っている。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
気軽に、いつでも、だれでもスポーツに参加できる機会と場を提供し、地域コミュニティの活性化と住民の健康づくりを図るとともに今後もPRに努める。	気軽に、いつでも、だれでもスポーツに参加できる機会と場を提供し、地域住民の健康づくりを図るとともに今後もPRに努める。

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )			財務会計上の短縮番号	7225
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5032	3	担当部課名	教育部 生涯学習推進課	
				担当課長名	田上 雅則

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	障がい児(者)スポーツ活動促進事業				
財務会計上の事業名	障がい児(者)スポーツ活動推進事業				
事業の対象【誰(何)を】	市民(障がいのある子供たち)				
事業の手段【どうする(させる)ことで】	障がい児(者)を対象にスポーツ活動の機会を提供する。				
事業の目的【どのような結果を得るか】	障がいのある子どもたち(就学前～青年期)の機能回復とコミュニケーションの形成を図るとともに余暇時間の利用を促進し、社会参加の礎とする。健康維持増進、参加者相互の親睦と交流を図る。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和55年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項までを記入	スポーツ基本法第2条(基本理念) 第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)				

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23	
	事業費(千円)	100		100		100		100		100.0%
人件費(人・千円)	0.45	2,929	0.30	2,400	0.30	2,340	0.29	2,262	100.0%	
内訳	正職員	0.34	2,720	0.30	2,400	0.30	2,340	0.29	2,262	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.11	209		0		0		0	-
支出合計 A	3,029		2,500		2,440		2,362		97.6%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	3,029		2,500		2,440		2,362		97.6%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	参加申込人数	人	89	101	90	90	90
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者延べ人数	人	1,780	2,020	1,800	2,000	2,000
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	スポーツ教室は障がいのある子供たちを対象としており、機能回復とスポーツを楽しむきっかけとなっている。また、教室の子供たちが、よりスポーツに親しんだり、発達相談をする場の提供としても必要である。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	教室の運営については、すでに団体の自主活動に委ねている。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
障がい者スポーツの普及、振興において、「障がいの種類や程度に合わせた事業」を実施している関係部署との連携を図られるように努めることが必要。また、障がいをもつ子ども・親が参加できるようにPRしていく必要がある。	地域での障がい者スポーツの普及、振興において、「障がいの種類や程度に合わせた事業」を図ってる関係部署との連携に努めることが必要。

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計(   ) <input type="checkbox"/> 企業会計(   )			財務会計上の短縮番号	7272
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5032	4	担当部課名	教育部 生涯学習推進課	
				担当課長名	田上 雅則

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	ジュニアスポーツ育成事業				
財務会計上の事業名	ジュニアスポーツ育成事業				
事業の対象【誰(何)を】	市民(青少年)及び指導者				
事業の手段【どうする(させる)ことで】	池田市体育連盟がスポーツ人口の拡大を目指したジュニアスポーツの競技用具の整備、更新や専門家による講習会などの育成事業に対して支援していく。				
事業の目的【どのような結果を得るか】	子どもたちの心と体を健やかに育て、楽しくスポーツを続けられるよう指導者の育成や子どもたちの加入を促進し、スポーツ人口を拡大を図ることにより、本市のスポーツの振興の礎とする。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成   年度～平成   年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成24年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施				
※見直し内容を記入	ジュニアスポーツ団体育成のための報償金支出であったが、24年度からジュニアスポーツ指導者育成に力を入れることとした。				
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項までを記入	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第11条(指導者等の育成)				

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)				200	200	50	100.0%	
人件費(人・千円)		0.00	0	0.15	1,200	0.15	1,170	0.15	1,170	100.0%
内訳	正職員		0	0.15	1,200	0.15	1,170	0.15	1,170	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A			0		1,400		1,370		1,220	97.9%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		0		1,400		1,370		1,220	97.9%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施団体数	団体		8	—	—	—
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者数	人		899	—	—	—
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	講演会開催回数	回		—	1	1	1
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	講演会参加者数	人		—	249	100	100

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	24年度に指導者育成に初めて着手したため、どのような効果が現れたのか、まだ明らかではないため。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	環境整備や講習会などは池田市体育連盟に委ねている。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策  子どものおかれた環境や社会問題等の状況を踏まえ、そこから導き出される課題に応える指導者育成が必要。	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」  少子化によるジュニアスポーツへの参加人数の減少や指導者の高齢化が懸念されている。
---	--

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )			財務会計上の短縮番号	7261
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5032	5	担当部課名	教育部生涯学習推進課	
				担当課長名	田上 雅則

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	池田猪名川マラソン大会開催事業				
財務会計上の事業名	池田猪名川マラソン大会開催事業				
事業の対象【誰(何)を】	小学生以上の申込者				
事業の手段【どうする(させる)ことで】	池田市体育連盟が中心に、他のスポーツ関係団体と実行委員会を組織し、大会運営をしている。				
事業の目的【どのような結果を得るか】	春のスポーツフェスティバルの一環事業として、誰もが完走できることを目的に、幅広い地域より参加者を募り、池田市のスポーツイベントとして実施する。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和29年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施				
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
※見直し内容を記入	※根拠となる法令の条項までを記入				
	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)				

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		120		120		120		
内訳	人件費(人・千円)	0.43	2,769	0.27	2,160	0.24	1,872	0.24	1,872	88.9%
	正職員	0.32	2,560	0.27	2,160	0.24	1,872	0.24	1,872	88.9%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.11	209		0		0		0	-
支出合計 A			2,889		2,280		1,992		1,972	87.4%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		2,889		2,280		1,992		1,972	87.4%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内容	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)	
	(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	競技種目数	種別	25	25	25	25	25
	(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者人数	人	1,420	1,429	1,473	1,500	1,500
	(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	募集人員の1,000人を超えるようになり順調に定着した。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	池田猪名川マラソン大会実行委員会が事業を主催しており、今後も本市との連携強化を図る中で、スポーツ振興を推進する必要がある。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
年々参加者が増加傾向にあり、需要が高いと判断され、今後も継続していく事業と考えるが、参加者の安全管理については今以上の対策が必要である。	年々参加者が増加傾向にあり、需要が高いと判断され、今後も継続していく事業と考える。

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )			財務会計上の短縮番号	7260
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5032	6	担当部課名	教育部 生涯学習推進課	
				担当課長名	田上 雅則

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	卓球のまちづくり事業				
財務会計上の事業名	卓球のまちづくり事業				
事業の対象【誰(何)を】	市民・卓球愛好家				
事業の手段【どうする(させる)ことで】	卓球のまち池田推進委員会を設立し、その中で実行委員会が中心となり、卓球関係団体等の協力を得て各種事業を実施している。				
事業の目的【どのような結果を得るか】	卓球を通じて、子どもから高齢者まで、気軽にだれでも楽しめる生涯スポーツの1つとして「卓球のまち池田」の推進を図る。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成13年度～) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度～平成 年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項までを記入	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)				

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		1,200	970	1,189	1,000	122.6%		
内訳	人件費(人・千円)	0.43	2,769	0.29	2,320	0.29	2,262	0.17	1,326	100.0%
	正職員	0.32	2,560	0.29	2,320	0.29	2,262	0.17	1,326	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0	0	0	0	-		
	任期付短時間勤務職員		0	0	0	0	0	-		
	非常勤職員		0	0	0	0	0	-		
	アルバイト	0.11	209	0	0	0	0	-		
支出合計 A			3,969	3,290	3,451	2,326	104.9%			
財源	国・府支出金							-		
	受益者負担 B							-		
	その他財源							-		
	一般財源		3,969	3,290	3,451	2,326	104.9%			
受益者負担率 B÷A							-			

指標値	区分	内容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	卓球イベント数	回	4	3	4	3	3
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加人数	人	489	325	557	500	500
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	卓球のまちづくりの観点から意義のあるものである。いままでも様々な切り口で内容を検討し、参加者に楽しんでもらっている。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	各種イベントについては、「卓球のまち池田」推進委員会に委託している。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
池田市の子どもから高齢者までが、身近にピンポンに触れる機会をふやす事業で、誰もが安全に楽しめる生涯スポーツとして進めていく必要がある。したがって、ピンポン祭りをやめて、地域での卓球講習会の回数を増やす。	池田市の子どもから高齢者に至るまで、身近に触れる機会を設けて実施するもので、誰もが安全に楽しめる生涯スポーツとして進めていきたい。

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )			財務会計上の短縮番号	7205
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5032	8	担当部課名	教育部 生涯学習推進課	
				担当課長名	田上 雅則

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	学校体育施設開放事業				
財務会計上の事業名	学校体育施設開放事業				
事業の対象【誰(何)を】	地域住民				
事業の手段【どうする(させる)ことで】	学校教育上支障のない範囲で地域住民に学校教育施設(市立小学校の体育施設)を開放する。管理指導員は当該学校職員・スポーツ推進委員・校区スポーツ関係者より選出し、開放時の管理をする。				
事業の目的【どのような結果を得るか】	地域スポーツ振興の拠点とし、スポーツ活動を通じて健康づくりやコミュニティづくりに務める。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和53年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項までを記入	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第13条(学校施設の利用)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)				

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		1,315	1,377	1,384	1,458	100.5%		
人件費(人・千円)		0.14	1,120	0.15	1,200	0.14	1,092	1.00	6,580	93.3%
内訳	正職員	0.14	1,120	0.15	1,200	0.14	1,092	0.80	6,240	93.3%
	再任用短時間勤務職員		0	0	0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0	0	0		0		0	-
	非常勤職員		0	0	0		0		0	-
	アルバイト		0	0	0	0.20	340			-
支出合計 A			2,435	2,577	2,476		8,038		96.1%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		2,435	2,577	2,476		8,038		96.1%	
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	開放可能回(60回を100%とする)	%	95	97	98	98	98
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延べ参加人数	人	23,001	25,603	28,120	28,000	28,000
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	地域住民が身近で手軽にスポーツを楽しむことができる施設となっており、地域スポーツの振興、市民の健康づくりに大きな効果がある。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	学校開放事業については、各校区の開放運営委員会に委ねている。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
地域住民に、身近なスポーツ活動の場を提供することは健康づくりや地域コミュニティづくりに不可欠な事業であり、今後も継続して体育館・運動場の活用を図る。	地域住民に、身近なスポーツ活動の場を提供することは健康づくりや地域コミュニティづくりに不可欠な事業であり、今後も継続して体育館・運動場の活用を図る。

# 事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )			財務会計上の短縮番号	7271
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	5032	9	担当部課名	教育部 生涯学習推進課	
				担当課長名	田上 雅則

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	池田小学校公認プール開放事業				
財務会計上の事業名	池田小学校公認プール開放事業				
事業の対象【誰(何)を】	プール開放事業に参加した小学生以上の市民				
事業の手段【どうする(させる)ことで】	完工を記念して、池田小学校プールを公認仕様で一般開放し、競技会の雰囲気を体験しながらのタイムトライアルなど、プールサイドでの交流を図る。				
事業の目的【どのような結果を得るか】	本格的な競泳を体験する機会を設けることにより、生涯スポーツの普及・振興を図る。				
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ )		<input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成23年度~平成24年度)		
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 未実施		
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項までを記入	スポーツ基本法第3章(基本的施策)第13条(学校施設の利用)				

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)				983		83			
人件費(人・千円)		0.00	0	0.15人	1,170	0.14	1,092	0.00	0	93.3%
内訳	正職員		0	0.15人	1,170	0.14	1,092		0	93.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0			0		0		0
支出合計 A			0	2,153		1,175			0	54.6%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		0	2,153		1,175			0	54.6%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内容	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回		3	2	
	(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者人数	人		121	40	
	(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
	(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	参加者が少なく、事故のリスクも伴うため。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
時限(平成23年度~平成24年度)満了に伴い事業終了	現状では参加者も少なく、また、増えれば安全対策の負担増加が伴うため、平成24年度をもって事業を廃止する。